

第 1 1 高齢者福祉対策

1 高齢者福祉

(1) 高齢者人口の現状

平成 23 年 10 月 1 日現在の相双地方の 65 歳以上の高齢化率は、26.0%であり、県の 25.2%を 0.8 ポイント上回っている。また、75 歳以上の後期高齢者の高齢化率は、相双 14.7%、県 14.0%となっており、相双地方は県を 0.7 ポイント上回っている。

(平成23年10月1日)

区分 市町村名	総人口 (人)	65歳以上			75歳以上		
		人口 (人)	構成比 (%)	構成比の 県内順位	人口 (人)	構成比 (%)	構成比の 県内順位
相馬市	36,606	9,242	25.4%	42	5,208	14.3%	40
南相馬市	66,542	18,006	27.2%	31	10,020	15.1%	36
広野町	5,178	1,260	24.3%	46	698	13.5%	47
檜葉町	7,367	1,908	25.9%	39	1,078	14.6%	39
富岡町	14,847	3,099	21.1%	56	1,659	11.3%	56
川内村	2,700	955	35.4%	9	618	22.9%	8
大熊町	11,049	2,296	20.8%	57	1,309	11.8%	55
双葉町	6,430	1,714	26.7%	33	978	15.2%	34
浪江町	19,454	5,182	26.8%	32	2,904	15.0%	37
葛尾村	1,483	480	32.4%	12	301	20.3%	14
新地町	7,933	2,113	26.6%	34	1,252	15.8%	32
飯館村	5,986	1,832	30.6%	22	1,148	19.2%	19
管内合計	185,575	48,087	26.0		27,173	14.7	
県合計	1,988,995	498,076	25.2		275,824	14.0	

資料:福島県現住人口調査

(2) 高齢化の将来推計

H17(2005)年の福島県の 65 歳以上の高齢化率は、全国と比較すると 5 年ほど先行している。

高齢社会白書（平成 23 年版）をみると、総人口が減少するなかで高齢者が増加することにより高齢化率は上昇を続け、H25（2013）年には高齢化率が 25.2%で 4 人に 1 人となり、H47（2035）年には 33.7%で 3 人に 1 人、H54（2042）年以降は高齢者人口が減少に転じても高齢化率は上昇を続け、H67（2055）年には 40.5%に達して、国民の 2.5 人に 1 人が 65 歳以上の高齢者となる社会が到来すると推計

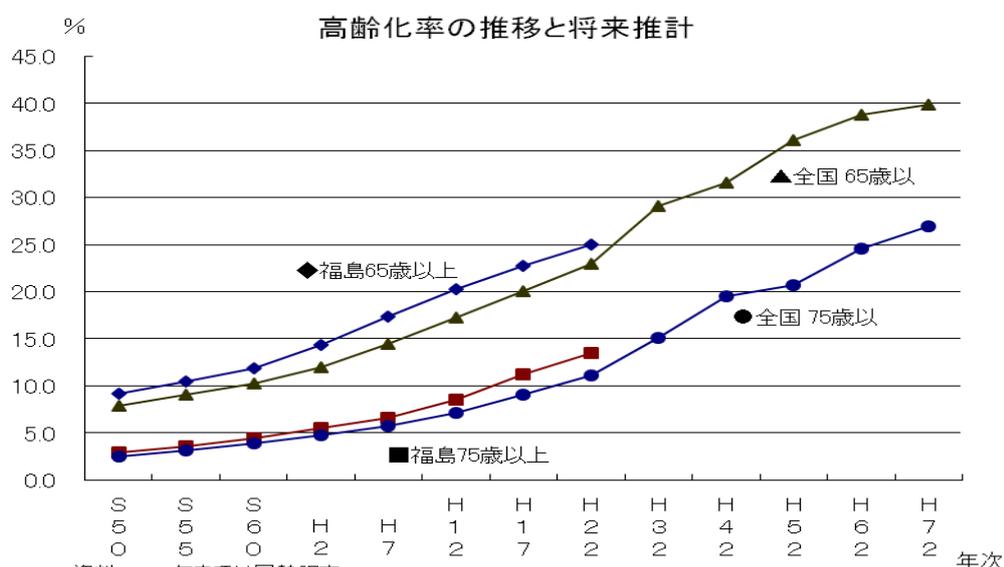
されている。

また、総人口に占める 75 歳以上の後期高齢者の割合も上昇を続け、H67 (2055) 年には 26.5% となり、4 人に 1 人が 75 歳以上の高齢者になると推計されている。

高齢化率の推移

区分 年別	65歳以上 (%)			75歳以上 (%)		
	全国	福島県	相双管内	全国	福島県	相双管内
昭和50年 (1975)	7.9	9.2		2.5	2.9	
昭和55年 (1980)	9.1	10.5		3.1	3.6	
昭和60年 (1985)	10.3	11.9		3.9	4.4	
平成 2年 (1990)	12.0	14.3		4.8	5.5	
平成 7年 (1995)	14.5	17.4	18.5	5.7	6.6	7.2
平成12年 (2000)	17.3	20.3	21.7	7.1	8.5	9.2
平成17年 (2005)	20.1	22.8	24.1	9.1	11.2	12.2
平成22年 (2010)	23.0	25.0	25.8	11.1	13.5	14.4

資料:国勢調査(昭和50年～平成22年)



資料:2010年までは国勢調査。
2020年以降は、「全国」は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成24年1月推計)」の出生中位・死亡中位仮定による推計結果

(3) 在宅福祉サービスの状況

高齢化の更なる進行に伴い、認知症高齢者の増加、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯の増加が見込まれるなど、高齢者を取り巻く問題が多様化し、それに対応する社会的支援が必要とされている。

高齢者が住み慣れた地域において安心して暮らし続けていくためには、高齢者が要介護や要支援の状態になっても安心して生活を送ることができるよう、個々の高齢者のニーズや状況に応じて、介護サービスをはじめ様々なサービスが切れ目なく提供されることが望まれている。

平成18年度介護保険法の改正に伴い設置された「地域包括支援センター」は、こうした「地域包括ケア」の実現に向け、高齢者の生活を支える役割を果たす中核

的機関として、介護予防ケアマネジメントをはじめ様々な相談業務や関係機関とのサービス調整業務を行っている。

(4) 施設福祉サービスの状況

老人福祉施設の整備については、現在、第六次福島県高齢者福祉計画・第五次福島県介護保険事業支援計画に基づき、県内各圏域間の整備水準の均衡を図り、広域利用を考慮しながら計画的かつ効率的な施設整備に努めている。

2 介護保険

急速な高齢化社会の進行により、本県の要介護（要支援）認定者数は平成24年2月末現在で89,124人（相双管内6,580人）であり、介護保険制度が発足した平成12年度に比べ、約4万8千人（約2.1倍）増加しており、年々増加傾向にある。

それに伴い、介護サービスの利用者数、介護サービス提供事業者数も年々増加していることから、介護保険制度を将来にわたり持続可能な社会保険制度として維持していくためには、制度の適正かつ公平公正な運営、サービスの質を確保していく必要がある。

※広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、飯館村については、東日本大震災及び原子力災害の影響によりデータがない。

(1) 介護保険業務技術的助言について

介護保険制度の適正、円滑な運営の確保及び介護保険財政の健全化を図るため、保険者である市町村に対して介護保険法第5条第2項及び第197条第1項並びに地方自治法第245条の4第1項の規定に基づき、介護保険業務に関する技術的助言を実施した。

- 実施市町村数 1保険者（双葉地方広域市町村圏組合）
- 重点項目
 - ①第5期介護保険事業支援計画に関して、計画策定の支援等に関すること。
 - ②災害等の特別な事情による、利用者負担軽減並びに保険料の減免、徴収猶予について、その基準等を定めているか。

(参考) 介護保険制度の第1号保険料（第5期保険料基準額）の状況

市町村名	月額保険料(円)	市町村名	月額保険料(円)	市町村名	月額保険料(円)
相馬市	4,490	富岡町	(※)3,200	浪江町	(※)3,300
南相馬市	(※)3,100	川内村	(※)3,300	葛尾村	(※)3,300
広野町	(※)2,500	大熊町	(※)3,800	新地町	4,500
檜葉町	(※)4,210	双葉町	(※)4,067	飯館村	5,703

※「月額保険料」は、第5期（H24～H26）保険料基準額（月額3年平均）である。

※「月額保険料」に（※）のある市町村は、東日本大震災の影響により、暫定的に第4期と同額の保険料基準額に据え置いた市町村。

(2) 介護保険施設等に対する監査・実地指導について

介護保険法の規定に基づき、介護保険施設等の指定事業者に対する適正な制度運用及び介護報酬の請求に関して、本庁（福祉監査課）と合同で監査・実地指導を行った。

- 平成23年度指導実績
 - ・介護保険法書面監査 9事業所（3法人）

(3) 介護保険法の規定に基づく事業者の指定等について

介護保険法に基づく居宅サービス事業所、施設サービス事業所、居宅介護支援事業所及び介護予防サービス事業所の指定に係る助言指導を行った。

- 相双管内指定事業所等数（平成24年4月1日現在）
 - ・指定居宅サービス事業所 162事業所（みなし指定を除く）
 - ・指定居宅介護支援事業所 53事業所
 - ・介護予防サービス事業所 159事業所
 - ・介護保険施設 24施設

(4) 認定調査員等研修事業

市町村における公正・公平な要介護認定を確保するため、認定調査員に対する研修を開催した。東日本大震災及び原子力災害の影響で管外に避難している町村については、避難先の保健福祉事務所と連携し、避難先で研修を受けられるようにした。

○現任認定調査員研修

- ・日 時 平成24年2月23日(木) 13:30～15:30
- ・場 所 南相馬市鹿島区保健センター
- ・参加者 現任調査員57名、市町村11名(計73名)

(5) 地域包括支援センター職員研修事業

○地域包括支援センターネットワーク機能強化研修(県高齢福祉課主催)

- ・日 時 平成23年12月2日(金)及び平成23年12月7日(水)
10:00～16:00
- ・場 所 福島県農業総合センター及び福島県総合社会福祉センター

(6) 高齢者虐待防止対応

研修会等の開催を予定していたが、東日本大震災及び原子力震災の影響により、今年度の実施は中止した。

(7) 認知症予防対策推進事業

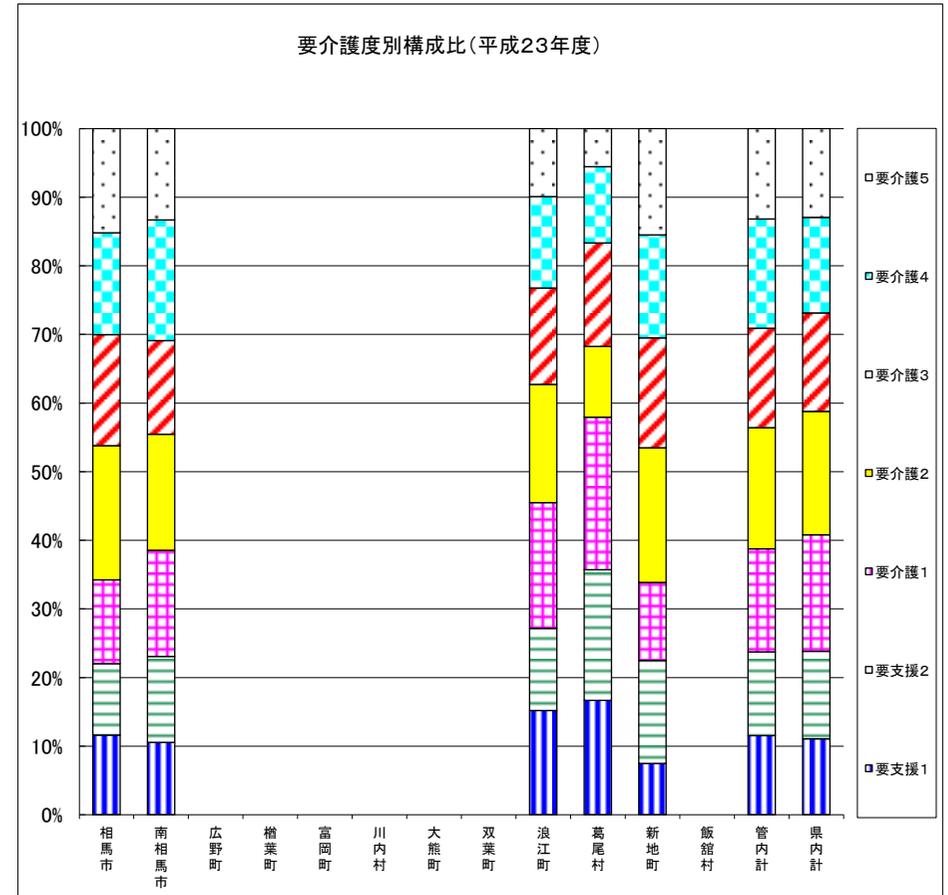
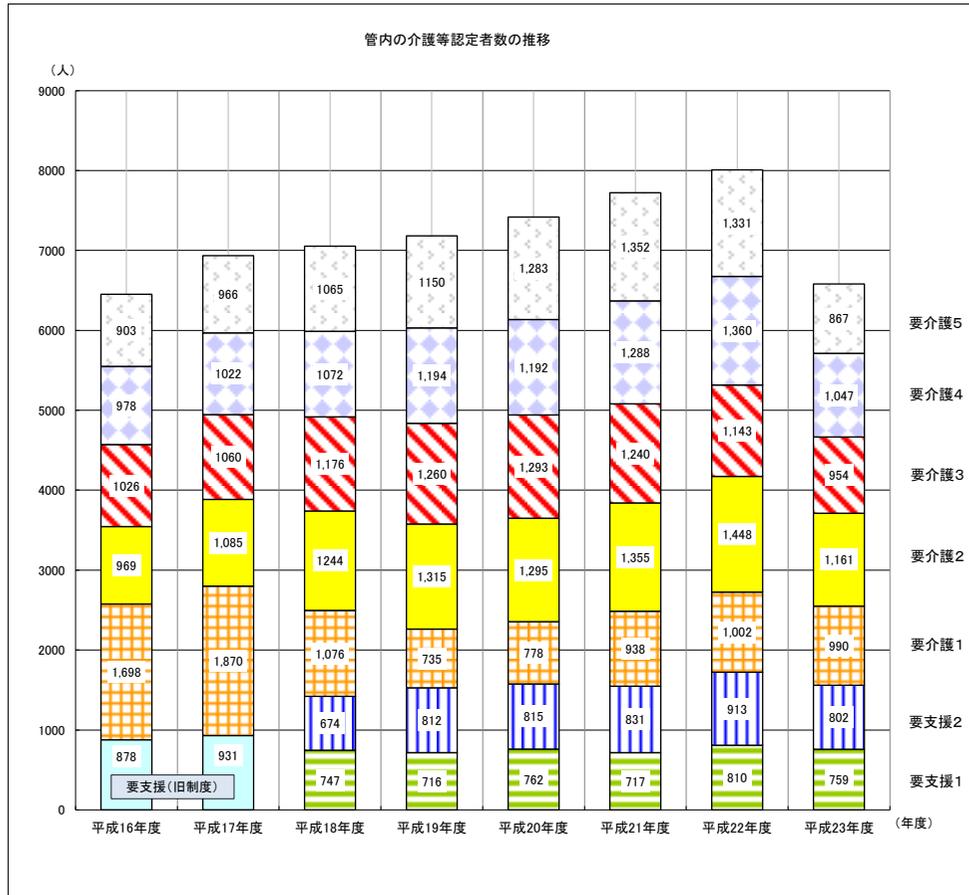
研修会等の開催を予定していたが、東日本大震災・原子力震災の影響により、今年度の実施は中止した。

要介護（要支援）認定者数

(平成24年2月)

市町村	総数									第 1 号 被 保 険 者 (65歳以上の人)									第 2 号 被 保 険 者 (40歳から64歳の人)								
	計	要支援1	要支援2	経過的 要介護	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小計	要支援1	要支援2	経過的 要介護	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小計	要支援1	要支援2	経過的 要介護	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
相馬市	1,612	187	168	0	197	315	261	239	245	1,563	186	161	0	193	303	255	230	235	49	1	7	0	4	12	6	9	10
南相馬市	3,336	352	418	0	516	564	455	587	444	3,225	341	403	0	502	540	441	568	430	111	11	15	0	14	24	14	19	14
広野町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
檜葉町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富岡町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川内村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大熊町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
双葉町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
浪江町	1,119	170	134	0	205	193	157	149	111	1,068	165	128	0	191	184	151	139	110	51	5	6	0	14	9	6	10	1
葛尾村	126	21	24	0	28	13	19	14	7	122	20	24	0	26	13	19	13	7	4	1	0	0	2	0	0	1	0
新地町	387	29	58	0	44	76	62	58	60	381	29	58	0	42	75	60	58	59	6	0	0	0	2	1	2	0	1
飯館村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
管内計	6,580	759	802	0	990	1,161	954	1,047	867	6,359	741	774	0	954	1,115	926	1,008	841	221	18	28	0	36	46	28	39	26
県計	89,124	9,861	11,369	0	15,126	16,040	12,786	12,406	11,536	86,282	9,641	10,972	0	14,691	15,446	12,378	12,040	11,114	2,842	220	397	0	435	594	408	366	422

※広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、飯館村については、東日本大震災及び原子力災害の影響によりデータがありません。



※平成23年度は東日本大震災及び原子力災害の影響により、広野町、
 楢葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、飯館村のデータがありません。

※広野町、楢葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、飯館村については、
 東日本大震災及び原子力災害の影響によりデータがありません。

介護保険サービス事業所等の所在状況（平成24年4月1日現在）

【上段：介護給付サービス、下段：介護予防サービス】

【上段：施設数、下段：入所定員】

	県指定サービス事業所											市町村指定サービス事業所							介護保険施設			
	訪問介護	訪問入浴	訪問看護	訪問リハビリ	通所介護	通所リハビリ	短期入所生活	短期入所療養	特定施設	福祉用具貸与	福祉用具販売	居宅介護支援	夜間訪問	認知通所	小規模多機能	認知共同生活	地域密着特定施設	地域密着福祉施設	介護予防支援	特養	老健	療養型
相双管内	40	11	12	1	35	8	14	10	0	15	16	53	0	8	0	12	0	0	12	14	8	2
	40	10	10	1	35	8	14	10	0	15	16			8	0	11				1,116	758	31
相馬市	10	2	4	0	3	2	1	2	0	4	4	14	0	1	0	2	0	0	1	1	2	0
	10	1	2	0	3	2	1	2	0	4	4			1	0	2				120	200	0
南相馬市	13	3	5	1	13	3	5	5	0	7	9	18	0	3	0	4	0	0	2	5	3	2
	13	3	5	1	13	3	5	5	0	7	9			3	0	4				310	258	31
広野町	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0			0	0	0				36	0	0
檜葉町	2	1	1	0	2	1	1	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0
	2	1	1	0	2	1	1	1	0	0	0			0	0	0				80	100	0
富岡町	4	1	0	0	4	0	1	0	0	1	0	3	0	1	0	1	0	0	1	1	0	0
	4	1	0	0	4	0	1	0	0	1	0			1	0	1				80	0	0
川内村	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0
	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0			0	0	1				0	0	0
大熊町	1	1	0	0	1	1	1	1	0	1	1	1	0	0	0	2	0	0	1	1	1	0
	1	1	0	0	1	1	1	1	0	1	1			0	0	1				80	100	0
双葉町	1	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	3	0	1	0	1	0	0	1	1	0	0
	1	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0			1	0	1				70	0	0
浪江町	3	1	1	0	4	1	1	1	0	2	2	5	0	1	0	1	0	0	1	1	1	0
	3	1	1	0	4	1	1	1	0	2	2			1	0	1				140	100	0
葛尾村	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0			0	0	0				0	0	0
新地町	2	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
	2	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0			0	0	0				80	0	0
飯館村	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0
	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0			1	0	0				120	0	0

注) サービスの省略表示は下記のとおり。

「訪問入浴」（訪問入浴介護）、「訪問リハビリ」（訪問リハビリテーション）、「通所リハビリ」（通所リハビリテーション）、「短期入所生活」（短期入所生活介護）、「短期入所療養」（短期入所療養介護）、「特定施設」（特定施設入居者生活介護）、「夜間訪問」（夜間対応型訪問介護）、「認知通所」（認知症対応型通所介護）、「小規模多機能」（小規模多機能型居宅介護）、「認知共同生活」（認知症対応型共同生活介護）、「地域密着特定施設」（地域密着型特定施設入所者生活介護）、「地域密着福祉施設」（地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護）、「特養」（介護老人福祉施設）、「老健」（介護老人保健施設）、「療養型」（介護療養型医療施設）

3 長寿社会対策

(1) 生きがい対策の推進と敬老思想の普及

健康で活動意欲を持つ多くの高齢者を対象に、各市町村におけるスポーツや文化大会の開催、健康づくりに関する講習会の開催等を支援することにより、高齢者の生きがいと健康づくりを推進している。

また、百歳の誕生日を迎えた高齢者を訪問し、高齢者の長寿を祝うとともに、敬老思想の高揚を図っている。

平成24年5月1日現在、管内の百歳以上高齢者は97名(男性18名、女性79名)となっており、今後、平成24年度中(平成24年5月2日～平成25年3月31日)に百歳を迎える高齢者は、37名(男性7名、女性30名)となっている。

(2) 人にやさしいまちづくり

誰もがいきいきと暮らすことのできるバリアフリー社会の構築を基本理念に、平成8年4月から全面施行された「人にやさしいまちづくり条例」について引き続き普及啓発に努めるとともに、「福島県やさしさマーク」の交付等を通じて、条例基準に適合した建築物の整備を支援している。

平成24年4月1日現在、管内で「福島県やさしさマーク」の交付を受けた建築物は66件にのぼっている。

(3) おもいやり駐車場利用制度

スーパー、病院、公共施設などには、歩行が困難な障がい者、高齢者、妊産婦などが車を停めるためのスペース(車いす使用者用駐車施設)が設置されているが、このスペースを必要としない方の心ない利用により、必要としている方が必要としているときに利用できない場合が多くある。

このような状況を少しでも改善し、歩行が困難な方々の駐車スペースを確保するため、利用対象者からの申請に基づき福島県が利用証を交付し、制度の趣旨に賛同いただける施設管理者から協力申し出のあった駐車場に駐車する際、利用証の掲示を求めることで駐車場の適正利用を図ることを目的とした「おもいやり駐車場利用制度」が平成21年7月からスタートしている。

管内で「おもいやり駐車場利用証」の交付を受けた人は、平成24年4月1日現在で1,328名であり、制度の趣旨に賛同し協力申し出のあった施設は、平成24年3月31日現在で105施設(民間施設59・公共施設46)となっている。